

# 川西町経営改革プラン

(アクションプラン平成 27 年度～平成 31 年度)

1 経営改革プランのプログラムの体系

|              |                   |                                  |        |
|--------------|-------------------|----------------------------------|--------|
| 組織力（役場改革）の強化 | (1) 行政サービスの充実     | ① 総合窓口の充実                        | P1     |
|              |                   | ② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供 | P2～3   |
|              | (2) 職員の能力向上       | ① 職員研修の充実と能力開発                   | P4～5   |
|              |                   | ② 職員提案の積極的な活用                    | P5     |
|              |                   | ③ 職員が心身ともに健康で働きやすい職場づくり          | P6     |
|              | (3) 質の高い行政経営の推進   | ① 業務改善の推進                        | P7～8   |
|              |                   | ② 民間活力の導入                        | P9～14  |
|              |                   | ③ 組織・定員の適正な管理                    | P15    |
|              |                   | ④ 給与費等の適正化                       | P15    |
|              |                   | ⑤ 広域行政の推進                        | P16～17 |
| 地域力（協働）の強化   | (1) 町民と行政の役割分担の確立 | ① まちづくり基本条例の推進                   | P18    |
|              |                   | ② 地域活動の支援と連携                     | P19～22 |
|              |                   | ③ 各種委員会の活性化                      | P23    |
|              | (2) 行政情報の共有       | ① わかりやすい行政情報の提供                  | P24～26 |
|              |                   | ② 広聴活動の場の提供                      | P27    |
| 財政力の強化       | (1) 安定した財政基盤の確立   | ① 担税力を上げるための取り組みを推進              | P28～30 |
|              |                   | ② 受益者負担の適正化                      | P31    |
|              |                   | ③ 収納体制の強化と徴収率向上につながる取り組みの推進      | P32～33 |
|              |                   | ④ 自主財源の確保                        | P34    |
|              |                   | ⑤ 公共施設等の総合的かつ計画的な管理と有効活用         | P35    |
|              | (2) 健全財政の推進       | ① 健全財政の確立                        | P36～39 |
|              |                   | ② 財政規律の維持                        | P39    |

## 【アクションプランの表の見方】

・最初に、経営改革プランの改革プログラムの概要を説明しています。

| I 組織力の強化 (目標達成に向けた三つの柱) |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 改革プログラム                 | ○改革プログラムを記入しています。         |
| プログラムの重点施策              | ○上記の改革プログラムの重点施策を記入しています。 |
| 概要                      | ○改革プログラムごとの概要の説明です。       |

・改革プログラムの概要の下にプログラムの重点施策ごとの具体的な行動計画を示しています。

関連する課

[全課]：すべての課

[関係課]：該当する関係課

|                      |  |  |          |          |          |          |
|----------------------|--|--|----------|----------|----------|----------|
| ○プログラムの重点施策          |  | ○取り組みの担当課を記入しています。   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |  | ○5年間で実施する具体的な行動計画の内容を記入しています。  |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |  | ○これまで行ってきた活動や取り組みの状況について記入しています。<br>○上記の現状を把握したうえでの今後の課題などについて記入しています。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的   | ○具体的な行動計画を取り組む目的やねらいを記入しています。  |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果  | ○このプランを取り組むことにより最終的に期待する(目指す)状態を記入しています。                               |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)   | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |  | ○計画期間の年度ごとに取り組む内容やの工程を記入しています。   |          |          |          |          |
| 目標数値(指標)             | ○目標数値の設定が可能な取り組みについては、具体的な数値を記入しています。<br>○目標数値の設定が不可能な取り組みについては、上記の「期待される効果」を目標とします。 |  |          |          |          |          |

# 経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| I 組織力の強化   |  |
|------------|--|
| 改革プログラム    | 1 行政サービスの充実                                      |
| プログラムの重点施策 | ① 総合窓口の充実<br>② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供    |
| 概要         | 町民目線での行政サービスができるように公共サービスの効率的で効果的な提供方法について見直します。 |

| ① 総合窓口の充実            |                        | 担当課：総務課<br>関連する課：住民生活課、税務収納課、健康福祉課ほか関係各課   |   |                |          |          |
|----------------------|------------------------|--|---|----------------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 行政管理改善委員会において総合窓口の充実に関する検討を行います。   |   |                |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 現在は住民生活課、税務収納課、健康福祉課の3課が中心となりワンストップサービスに努めているが、他課の業務について総合窓口としての取り組みがなされていない業務がある。 |   |                |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 利用者の利便性の向上   |   |                |          |          |
|                      | 期待される効果                | 利用者の利便性の向上   |   |                |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度                                  | 平成 29 年度       | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |                        |  | ※ 第 5 総対応の組織改編後の状況確認が必要なため 29 年度からの検討とする。 | 行政管理改善委員会による検討 | →        | 総合窓口の充実  |
| 目標数値（指標）             |                        |  |   |                |          |          |

| ① 総合窓口の充実            |                        | 担当課：住民生活課<br>関連する課：税務収納課・健康福祉課   |                         |          |          |          |
|----------------------|------------------------|--|-------------------------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 社会保障・税番号制(マイナンバー)制度導入により一層の窓口の総合化を図るとともに、個人情報やプライバシー等に配慮した窓口機能の強化とワンストップサービス体制の充実を図ります。        |                         |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 窓口3課（住民生活課・税務収納課・健康福祉課）の連携を図り、窓口のワンストップサービス体制を整えている。専用の待合スペースが狭隘のため、工夫しながら利用者のニーズに合わせた対応をしている。 |                         |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 利用者の利便性の向上   |                         |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 利用者の利便性の向上   |                         |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度                | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |                        |  | 番号カード交付に係る窓口整備（交付窓口の設置） |          |          | →        |
| 目標数値（指標）             |                        |  |                         |          |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供 |                        | 担当課：総務課   |          | 関連する課：全課 |          |          |
|----------------------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画                         |                        | 電子自治体推進委員会における各種課題の整理・検討を行います。  |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)             |                        | 電子自治体推進委員会では、幹事会の中に「マイナンバー部会」「電算システム部会」「情報化推進部会」を設け、各種課題の整理・検討を行っている。今後も事務の効率化及び適正な情報管理、効果的な情報発信等について検討を継続していく。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)                 | 目的                     | ICTの効果的な活用  |          |          |          |          |
|                                  | 期待される効果                | 事務の効率化、適正な情報管理と行政サービスの提供  |          |          |          |          |
|                                  | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                                  | 目標数値（指標）               | 整理・検討   | -----    | -----    | -----    | ----->   |

| ② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供 |                        | 担当課：総務課   |          | 関連する課：関係課 |          |                 |
|----------------------------------|------------------------|---|----------|-----------|----------|-----------------|
| 具体的な行動計画                         |                        | マイナンバー制度導入により、マイナポータルを活用したシステムを構築します。   |          |           |          |                 |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)             |                        | マイナポータルは平成 29 年 1 月から開始されるが、それに伴い住民は、本人に関する情報についてマイナポータルを通じて受け取ることができるようになる。そこに行政からの情報発信を付加するには、システムの構築費用及び保守費用、システムの更新に際しては更新費用等も発生することから、費用対効果に関する調査が必要になる。 |          |           |          |                 |
| 改革実施概要<br>(Plan)                 | 目的                     | 住民へプッシュ型のお知らせサービスを提供し、住民の利便性の向上に資する。  |          |           |          |                 |
|                                  | 期待される効果                | 住民の利便性の向上   |          |           |          |                 |
|                                  | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度  | 平成 30 年度 | 平成 31 年度        |
|                                  | 目標数値（指標）               | 費用対効果に関する調査   | -----    | ----->    | ----->   | (●)<br>(システム構築) |
|                                  |                        | 先進取組事例の調査   |          |           |          |                 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供 |                | 担当課：健康福祉課  |          |           | 関連する課：総務課 |          |
|----------------------------------|----------------|--|----------|-----------|-----------|----------|
| 具体的な行動計画                         |                | ホームページとは別にポータルサイトシステム（楽笑健歩、サンサンチャレンジ等）を構築し、事業参加者が情報を得たり、自分の記録を登録したり、参加者との交流ができるサービスを提供します。 |          |           |           |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）             |                | ソフトの開発、サイトの管理、随時情報更新など課題がある。   |          |           |           |          |
| 改革実施概要<br>（Plan）                 | 目的             | 個人の事業参加と事業継続の支援、行政サービスの向上  |          |           |           |          |
|                                  | 期待される効果        | 利便性の向上、事務負担の軽減、個人参加者の増加  |          |           |           |          |
|                                  | 取組工程           | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 平成 31 年度 |
|                                  | 取組内容<br>（年次計画） | ----->   | ----->   | ● ----->  | ----->    | ----->   |
| 目標数値（指標）                         | 検討             | 準備   | 実施       | 継続、更新（随時） |           |          |

| ② ICT（情報通信技術）の効果的な活用による行政サービスの提供 |                | 担当課：総務課   |          |             | 関連する課：住民生活課・税務収納課 |               |
|----------------------------------|----------------|---|----------|-------------|-------------------|---------------|
| 具体的な行動計画                         |                | コンビニ多機能端末からの証明書の交付について検討します。  |          |             |                   |               |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）             |                | 個人番号カードの公的個人認証を利用することで、コンビニでの証明書の発行が可能となるが、個人番号カードの普及、システムの構築費用及び保守費用、システムの更新に際しては更新費用等も発生することから、費用対効果に関する調査が必要になる。 |          |             |                   |               |
| 改革実施概要<br>（Plan）                 | 目的             | 住民にコンビニで証明書を発行できるサービスを提供し、住民の利便性の向上に資する。  |          |             |                   |               |
|                                  | 期待される効果        | 住民の利便性の向上   |          |             |                   |               |
|                                  | 取組工程           | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度    | 平成 30 年度          | 平成 31 年度      |
|                                  | 取組内容<br>（年次計画） | ----->  | ----->   | ----->      | ----->            | ●<br>（システム構築） |
| 目標数値（指標）                         | 費用対効果に関する調査    | 先進取組事例の調査   |          | システム構築の有無決定 |                   |               |

| I 組織力の強化   |   |
|------------|---|
| 改革プログラム    | 2 職員の能力向上   |
| プログラムの重点施策 | ① 職員研修の充実と能力開発<br>② 職員提案の積極的な活用<br>③ 職員が心身共に健康で働きやすい職場づくり   |
| 概要         | 人材は最も重要な経営資源という考えのもとに平成 21 年 3 月に「川西町人材育成基本方針」を策定しました。その方針に基づき職員一人ひとりが多様化する行政需要を的確に判断できる能力、スキル、経験などを身につけ行政運営やまちづくりに生かしていきます。<br>また、職員は安心して仕事に取り組み、培った能力を十分に発揮できる職場環境づくりを進めます。 |

| ① 職員研修の充実と能力開発       |   | 担当課：総務課            |                  |          |          |          |
|----------------------|---|--------------------|------------------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             | 人事評価制度の導入に伴い効果的な制度の検討を行い、適切に制度を運用します。                                 |                    |                  |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | 地方公務員法の改正に伴い平成 28 年度より実施される人事評価制度について、本町での制度を定め、適切な運用のため職員への研修が必要である。 |                    |                  |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的  | 能力・実績に基づく人事管理の徹底   |                  |          |          |          |
|                      | 期待される効果   | 職員の意欲向上、資質・公務能力の向上 |                  |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)  | 平成 27 年度<br>制度構築   | 平成 28 年度<br>運用開始 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）  |                    |                  |          |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ① 職員研修の充実と能力開発       |                        | 担当課：総務課  |                |                |                |          |
|----------------------|------------------------|--|----------------|----------------|----------------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 人材育成基本方針に基づき、職員の能力向上を図るため、川西町職員研修計画を毎年作成し、研修を実施します。<br>なお、人材育成基本方針については、第5次総合計画等に合わせ内容の見直しを行います。 |                |                |                |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 毎年研修計画を作成し、研修を実施しているが、自主研修の充実や、さらに対象職員を絞りこみ効果的な研修となるよう狙いを明確化した計画が必要である。                          |                |                |                |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 職員の能力向上  |                |                |                |          |
|                      | 期待される効果                | 職員の能力向上により、行政サービスの充実、効率的な事務執行が期待される。   |                |                |                |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度       | 平成 29 年度       | 平成 30 年度       | 平成 31 年度 |
|                      |                        | 人材育成基本方針<br>の見直し<br><br>研修計画に<br>基づく継続   |                |                |                |          |
| 目標数値（指標）             | 研修実施回数<br>60 回         | 研修実施回数<br>60 回   | 研修実施回数<br>60 回 | 研修実施回数<br>60 回 | 研修実施回数<br>60 回 |          |

| ② 職員提案の積極的な活用        |                        | 担当課：企画財政課   |           |           | 関連する課：総務課 |          |
|----------------------|------------------------|---|-----------|-----------|-----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 職員提案制度の見直しと拡充を行います。   |           |           |           |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 現在「川西町行政管理改善に関する規程」に職員提案の規定を設置しているが、周知不足や運用実態がない。<br>行政事務の管理改善を主眼とする現行制度を見直し、先進的かつ効果的な政策企画など、提案範囲の拡充を図るとともに予算措置と連動した制度運用に改め、実現性を高めていく必要がある。 |           |           |           |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 職員の政策形成能力の育成と行政サービスの向上  |           |           |           |          |
|                      | 期待される効果                | 職員の意識改革、役場改革  |           |           |           |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度  | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 平成 31 年度 |
|                      |                        | 現行制度の見直し<br>制度設計・運用開始   |           |           |           |          |
| 目標数値（指標）             | 採択実施 10 件              | 採択実施 20 件   | 採択実施 30 件 | 採択実施 30 件 | 採択実施 30 件 |          |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ③ 職員が心身ともに健康で働きやすい職場づくり |   | 担当課：総務課  | 関連する課：教育総務課  |  |  |        |
|-------------------------|---|--|--|--|--|--------|
| 具体的な行動計画                | <p>健康管理に関する取組みを充実します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回の職員健康診断の実施と健康相談会の開催</li> <li>・特定健康診査結果に基づく特定健康指導の実施</li> <li>・健康診断での要精密検査・要治療者への再検査受診勧奨の実施</li> </ul> <p>メンタルサポートに関する取組みを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルスセミナー開催に関する周知及び取りまとめ</li> <li>・健康ホットライン24時の設置に関する周知及び取りまとめ</li> <li>・ストレスチェックの実施に向けた検討（平成28年度実施予定）</li> </ul> <p>衛生委員会の活動を充実します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会の定期開催</li> <li>・スポーツ交流会・メンタルヘルス研修会等の開催</li> <li>・職場巡視指摘項目の整理、改善要請</li> <li>・禁煙及び受動喫煙防止の取組みの実施</li> </ul> |  |  |  |  |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)    | <p>山形県市町村職員共済組合との連携による、職員健康診断の実施や各種検診助成による健康状態把握、健康意識の向上に取り組むとともに、職員が健康で安心して仕事に取り組める体制づくりとして、メンタルサポートの相談体制の構築を図っている。</p> <p>今後の取組みとして、職員健康診断受診率100%を維持するとともに再検査が必要と診断された者の受診勧奨による職員の健康状態の適切な把握とストレスチェックの実施によるメンタルヘルスの相談体制の拡充を図る。</p> <p>衛生委員会の活動についても年間12回ベースで開催し、加えて職員スポーツ交流会等、各種事業を開催している。職場巡視については例年実施し、指摘事項を各課へ通知しているが、一部改善が見られない項目もある。</p>   |  |  |  |  |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)        | 目的  | 心身ともに健康で働きやすい職場の形成   |  |  |  |        |
|                         | 期待される効果   | <p>疾病予防や生活習慣の見直しによる職員の健康意識の向上</p> <p>職員の健康不調者の減少による職員の健康促進</p> <p>メンタルヘルスケアによる職場環境の改善及び仕事能率の向上</p> <p>職員の健康増進の意識の増</p> |  |  |  |        |
|                         | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)  | 平成27年度<br>既存事業継続<br>新規事業<br>(ストレスチェックの実施に向けた検討)  | 平成28年度<br>●<br>ストレスチェックの実施   | 平成29年度   | 平成30年度   | 平成31年度 |
| 目標数値(指標)                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断受診率 100%</li> <li>・再検査受診率 50%</li> <li>・衛生委員会開催回数 12回</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断受診率 100%</li> <li>・再検査受診率 55%</li> <li>・衛生委員会開催回数 12回</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断受診率 100%</li> <li>・再検査受診率 55%</li> <li>・衛生委員会開催回数 12回</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断受診率 100%</li> <li>・再検査受診率 60%</li> <li>・衛生委員会開催回数 12回</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断受診率 100%</li> <li>・再検査受診率 60%</li> <li>・衛生委員会開催回数 12回</li> </ul> |        |

| I 組織力の強化   |  |
|------------|--|
| 改革プログラム    | 3 質の高い行政経営の推進  |
| プログラムの重点施策 | ① 業務改善の推進<br>② 民間活力の導入<br>③ 組織・定員の適正な管理<br>④ 給与費等の適正化<br>⑤ 広域行政の推進   |
| 概要         | 多様化する行政需要に対応するため、行政が提供する方法ではなしえない質の高いサービスを民間では提供できることもあることから、民間の活用をこれまで以上に進めると同時に、外部委託に際し責任を持って適切に管理監督が行える専門スキルの高い職員の確保に努めるなど組織の力が最大限に発揮できるよう質の高い行政経営を推進します。 |

| ① 業務改善の推進            |  | 担当課：総務課 |        |        |        |        |
|----------------------|--|---------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な行動計画             | 行政管理改善委員会において業務改善の検討を行います。                         |         |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | 第5次総合計画に対応した組織のあり方の検討を行っているが、状況の変化に応じ継続した改善が必要になる。 |         |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的   | 業務改善    |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果  | 事務の軽減   |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)                             | 平成27年度  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 取組内容<br>(組織改編)                                     |         |        |        |        |        |
| 目標数値(指標)             |  |         |        |        |        |        |

| ① 業務改善の推進            |  | 担当課：総務課 関連する課：全課                   |        |        |        |        |
|----------------------|--|------------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な行動計画             | ICT活用による会議の検討を行います。  |                                    |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | 現状、ほとんどの会議において紙の資料を配布しており、紙の使用量も年々増加傾向にある。<br>(電子自治体推進委員会での検討) |                                    |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的   | 会議の資料をタブレットによる閲覧とすることで、用紙の節減につなげる。 |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果  | 用紙の節減効果。                           |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)   | 平成27年度                             | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 取組内容   |                                    |        |        |        |        |
| 目標数値(指標)             |  |                                    |        |        |        |        |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                |   |                 |               |          |          |
|----------------------|----------------|---|-----------------|---------------|----------|----------|
| ① 業務改善の推進            |                | 担当課：企画財政課 関連する課 全 課   |                 |               |          |          |
| 具体的な行動計画             |                | P D C Aのサイクル化の強化を進め、業務の標準化・共通化を図り、事務事業の見直し、統合、廃止を行います。  |                 |               |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 事業施策及び行財政改革の取り組みについて、内部及び外部評価のシステムは設置しているものの、評価に基づいた事務事業の見直し、改善に対する手法を強化する必要がある。<br>第5次総合計画の進行管理、行政評価の時期に合わせてシステムの見直しを行う。 |                 |               |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 効果的な行政サービスの提供   |                 |               |          |          |
|                      | 期待される効果        | 行政力、組織力の向上  |                 |               |          |          |
|                      | 取組工程           | 平成 27 年度  | 平成 28 年度        | 平成 29 年度      | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 取組内容<br>(年次計画) | 現行評価システム<br>(継続)  | 見直し検討<br>(行政評価) | 新評価システム<br>移行 |          |          |
|                      | 目標数値 (指標)      |   |                 |               |          |          |

|                      |                |   |          |                      |          |          |
|----------------------|----------------|---|----------|----------------------|----------|----------|
| ① 業務改善の推進            |                | 担当課：企画財政課・総務課   |          |                      | 関連する課：全課 |          |
| 具体的な行動計画             |                | 庁内での各種データの情報の共有化の徹底を図ります。   |          |                      |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 各課で作成している様々な行政データ（例：財政数値、統計数値、施設情報、業務マニュアル、各種計画等）について、これまでは、各担当者が作成し個別に保存しており、庁内での共有化がなされていない。<br>庁内における各種データを共有化することで、業務の効率化を図ることができる。<br>共有化するためにどのようなデータを共有するかなどのルール化も今後検討していく必要がある。また、将来的には、庁内で共有したデータを庁外に公開することも検討課題である。（オープンデータ化） |          |                      |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 業務の効率化  |          |                      |          |          |
|                      | 期待される効果        | 町民対応力の向上。課題解決力の向上。利便性の向上  |          |                      |          |          |
|                      | 取組工程           | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度             | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 取組内容<br>(年次計画) | 共有ルール・課題<br>等の検討  |          | ●<br>実施<br>継続、更新(随時) |          |          |
|                      | 目標数値 (指標)      |   |          |                      |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                |   |          |          |          |          |
|----------------------|----------------|---|----------|----------|----------|----------|
| ② 民間活力の導入            |                | 担当課：総務課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                | 福利厚生事業の民間委託を検討します。  |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 福利厚生事業の大部分は、市町村職員共済組合が実施している健康推進事業、健康生活支援事業となり、町から負担金を支払っている。他の委託先としては、検診センター（職員健診）及び職員組合（スポーツ大会、職員交流研修）となっている。<br>直営の事業としては、衛生委員会に関わる事業（スポーツ交流会、ウォーキング）となる。<br>新規事業の実施等に合わせ委託等の検討が課題である。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 新規業務の実施や状況の変化に合わせ委託の検討を行う。  |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果        | 事務量の軽減、事業内容の向上  |          |          |          |          |
|                      | 取組工程           | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 取組内容<br>(年次計画) |   |          |          |          |          |
|                      | 目標数値（指標）       |   |          |          |          |          |

|                      |                |   |            |          |                 |                |
|----------------------|----------------|---|------------|----------|-----------------|----------------|
| ② 民間活力の導入            |                | 担当課：総務課   |            |          | 関連する課：車両保有管理担当課 |                |
| 具体的な行動計画             |                | 自動車運転業務（町有車）の民間委託を検討します。  |            |          |                 |                |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 自動車運転業務の課題として不定期な運行であり、普通車・大型車での運転者の区別、また、車輛の所有及び維持管理等委託業務範囲の検討が必要である。安易な導入は困難と考えられるが、将来的に効率的・効果的な運行に向けた検討は必要である。 |            |          |                 |                |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 運行管理及び運転業務全般の民間委託   |            |          |                 |                |
|                      | 期待される効果        | 安全管理徹底及び経費の節減を図る。   |            |          |                 |                |
|                      | 取組工程           | 平成 27 年度  | 平成 28 年度   | 平成 29 年度 | 平成 30 年度        | 平成 31 年度       |
|                      | 取組内容<br>(年次計画) |   |            |          |                 |                |
|                      | 目標数値（指標）       |   | 情報収集<br>検討 |          |                 | 大型車両について<br>精査 |

|                      |                |  |                 |                  |          |          |
|----------------------|----------------|--|-----------------|------------------|----------|----------|
| ② 民間活力の導入            |                | 担当課：住民生活課  |                 |                  |          |          |
| 具体的な行動計画             |                | 窓口業務の民間委託を検討します。   |                 |                  |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 窓口業務については、3・4月の異動時期は多忙を極め、農繁期等は利用者が減少するなど月ごと利用者数にバラつきがある。また、専門的な判断が必要な案件もあり委託により事務が簡素化なるのかどうか、利便性と住民の満足度から検討が必要。 |                 |                  |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 窓口業務における利便性と住民サービスの向上  |                 |                  |          |          |
|                      | 期待される効果        | 効率的、効果的な行政運営   |                 |                  |          |          |
|                      | 取組工程           | 平成 27 年度   | 平成 28 年度        | 平成 29 年度         | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 取組内容<br>(年次計画) |  |                 |                  |          |          |
|                      | 目標数値（指標）       | 実施団体の情報収集  | 調査研究<br>(先進地視察) | 方針決定に基づく<br>取り組み |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|--|----------|----------|----------|----------|
| ② 民間活力の導入            |                        | 担当課：健康福祉課  |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 高齢者の居場所づくり（交流・趣味的活動・介護予防等）のシステムを構築します。   |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 単身や夫婦のみの世帯の増加に伴う生活支援ニーズの増大が今後予想されることから、生活支援サービス体制の整備を図ることが必要となる。既存のサロンなどに加え、より身近に気軽に立ち寄れるよう、多拠点に地域サロンを設け、高齢者が主体的に運営参画することで、生きがいづくりにつながる。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 高齢者の居場所づくり   |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 閉じこもり防止、介護予防、元気な高齢者の活躍、医療費及び介護保険給付費の削減   |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | 地域サロン  | 2 箇所     | 4 箇所     | 6 箇所     | 8 箇所     |

|                      |                        |   |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| ② 民間活力の導入            |                        | 担当課：地域整備課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 道路維持管理業務の委託（アウトソーシング）を実施検討します。                    |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 小規模なものや舗装のパッチングなど単価契約にて対応<br>見積もり合わせによる契約のあり方の検討。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 技術者の減少に伴い適切な管理の実施が出来にくくなっている。                     |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 適切な道路維持管理   |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | ・パッチング<br>・敷砂利、草刈<br>・小規模修繕等<br>70 箇所             | 72 箇所    | 74 箇所    | 76 箇所    | 78 箇所    |

|                      |                        |   |          |            |              |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|------------|--------------|----------|
| ② 民間活力の導入            |                        | 担当課：出納検査課   |          |            |              |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 指定金融機関による収納業務を拡大することについて検討します。  |          |            |              |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 現在、庁内収納窓口は午前 9 時から 3 時まで（昼休憩 1 時間有）の時間帯で指定金融機関に業務委託している。指定金融機関が取り扱う収納業務の拡大を含め研究・検討が必要である。 |          |            |              |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 窓口サービスの充実   |          |            |              |          |
|                      | 期待される効果                | 開庁時いつでも指定金融機関による公金収納窓口が利用できる。   |          |            |              |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度   | 平成 30 年度     | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | 研究・検討   |          | 指定金融機関との協議 | 方針決定に基づく取り組み |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |   |  |                    |                  |
|----------------------|------------------------|--|---|--|--------------------|------------------|
| ② 民間活力の導入            |                        | 担当課：教育総務課<br>関連する課：企画財政課・健康福祉課   |   |  |                    |                  |
| 具体的な行動計画             |                        | 学校及び幼児施設の運営について委託を検討します。   |   |  |                    |                  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 自動車運転業務（学校及び幼児施設）、保育所運営業務、学校給食業務<br>新小松保育所建設整備計画については、平成26年度中にプロジェクトチーム会議を開催し、建設整備の実施主体及び運営について、民営化を視野に入れた検討を行うとする内容の計画骨子を策定した。今後、建設場所、複合施設の検討について庁内で調整後、計画骨子を修正し、計画を策定していく。 |   |  |                    |                  |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 建設に係る適正な財政負担   |   |  |                    |                  |
|                      | 期待される効果                | 民間の柔軟な雇用形態に基づく運営   |   |  |                    |                  |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度  | 平成 29 年度                                 | 平成 30 年度           | 平成 31 年度         |
|                      |                        | <p>-----&gt;</p> <p>(1)自動車運転業務について、方向付けする。</p> <p>-----&gt;</p> <p>計画策定</p> <p>(2)保育所運営業務について、検討、調整</p> <p>-----&gt;</p> <p>(3)学校給食業務について、検討する。</p>                          | <p>● -----&gt;</p> <p>(1)方向付けされた内容について実施する。</p> <p>-----&gt;</p> <p>(2)保育所運営業務について、検討、調整、準備</p> | <p>● -----&gt;</p> <p>(2)民間による運営委託開始</p> | <p>(2)新小松保育所開園</p> | <p>-----&gt;</p> |
|                      |                        | <p>-----&gt;</p>   | <p>-----&gt;</p>  | <p>-----&gt;</p>                         | <p>-----&gt;</p>   | <p>-----&gt;</p> |
| 目標数値（指標）             |                        |  |   |  |                    |                  |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |                  |                  |                  |          |
|----------------------|------------------------|--|------------------|------------------|------------------|----------|
| <b>② 民間活力の導入</b>     |                        | 担当課：企画財政課<br>関連する課：公の施設を管理する課  |                  |                  |                  |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 指定管理者導入制度を活用します。   |                  |                  |                  |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 本町の公の施設に係る指定管理者制度は、行財政改革に基づく公共施設管理運営改善による行政効果と、施設のより効果的・効率的な管理運営の在り方や活用方法の検討のもと、公の施設79施設中29施設について導入されている。<br>「川西町公の施設の指定管理者制度導入方針」に基づき公の施設の適切な運営のあり方や更なる住民サービスの効果・効率的な施設運営の実現に向けた検証が必要である。 |                  |                  |                  |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 民間事業者の優れた経営ノウハウや技術等を公共施設の管理運営に活用するため   |                  |                  |                  |          |
|                      | 期待される効果                | 施設を利用する方へのきめ細やかなサービスの提供<br>施設の活性化<br>施設管理の効率化による経費の削減  |                  |                  |                  |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度         | 平成 29 年度         | 平成 30 年度         | 平成 31 年度 |
|                      |                        | ・指定管理者制度の適切な導入・更新<br>・新たに導入する施設の検討   | →                |                  |                  |          |
| 目標数値（指標）             | 制度導入施設数<br>29 施設       | 制度導入施設数<br>30 施設   | 制度導入施設数<br>31 施設 | 制度導入施設数<br>32 施設 | 制度導入施設数<br>32 施設 |          |
| 対象施設（更新）             |                        | [まちづくり課]・各地区交流センター等（7地区）・町民総合体育館（町総合運動公園施設を含む）<br>・フレンドリープラザ（町立図書館・遅筆堂文庫含む）<br>[住民生活課] ・斎場<br>[産業振興課] ・たまにわ堆肥センター・浴浴センターまどか<br>[農地課] ・東沢活性化センター等   |                  |                  |                  |          |

|                      |                        |  |                   |                   |                   |          |
|----------------------|------------------------|--|-------------------|-------------------|-------------------|----------|
| <b>② 民間活力の導入</b>     |                        | 担当課：産業振興課  |                   |                   |                   |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 川西町6次産業化拠点施設の指定管理による施設運営に向けた、町民出資による株式会社の設立及び運営方針等を検討します。          |                   |                   |                   |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 平成27年に(株)かわにし森のマルシェを設立し、広く町民からの出資を募り町民主体の運営に向けた準備を進めている。           |                   |                   |                   |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | かわにし森のマルシェの適正な運営管理及び利潤の確保による指定管理料の低減化                              |                   |                   |                   |          |
|                      | 期待される効果                | 民間の経営手法の導入により施設の利潤の向上が図られるとともに、町内のにぎわいの創出、町内製品の生産拡大及び消費拡大の推進が図られる。 |                   |                   |                   |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度          | 平成 29 年度          | 平成 30 年度          | 平成 31 年度 |
|                      |                        | → ●  | →                 |                   |                   |          |
| 目標数値（指標）             | 売上：<br>2,700 千円        | 売上：<br>98,000 千円   | 売上：<br>112,000 千円 | 売上：<br>126,000 千円 | 売上：<br>140,000 千円 |          |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |   |          |           |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|-----------|----------|----------|
| <b>② 民間活力の導入</b>     |                        | 担当課：まちづくり課  |          | 関連する課：総務課 |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 川西町交流館（旧第二中学校）整備事業が平成 27 年度に完了するため、指定管理者制度について導入を図ります。  |          |           |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 施設整備の第四期工事が 27 年度完成見込みのため、課題調整会議において、管理担当課を総務課からまちづくり課とし、今年度管理運営について整備工事担当課と協議しながら検討を行う。最終的には指定管理導入を図る。当面は直営管理の見込み。<br>遅筆堂文庫プロジェクトとの連携調整、AIK（体育振興公社業務委託）との競合の有無の調査（簡易宿泊施設関連）。里の暮らし推進機構（現在事務局所在地）との調整。 |          |           |          |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 川西町交流館管理運営の指定管理制度導入   |          |           |          |          |
|                      | 期待される効果                | 利用時間の延長など施設運営面でのサービス向上による利用者の利便性の向上を図ることができる。<br>管理運営経費の削減により町の負担の軽減になる可能性がある。  |          |           |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度  | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | 導入検討  | 導入の可否判定  | 選定        | 導入       |          |

|                      |                        |  |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|--|----------|----------|----------|----------|
| <b>② 民間活力の導入</b>     |                        | 担当課：農地課  |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 農村環境改善センターに指定管理者制度の導入を図ります。  |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 農村環境改善センターの施設管理は東置賜シルバー人材センターへ業務委託しており、同組織と指定管理者制度の導入に向け話し合いを持っている。課題等を抽出し、指定管理者制度導入に向け検討を進めている。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 民間活力による住民へのきめ細やかなサービス提供  |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 施設管理の効率化による経費節減  |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | 1 施設   | 1 施設     | 2 施設     | 2 施設     | 2 施設     |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② 民間活力の導入            |                        | 担当課：まちづくり課                              |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | パークゴルフ場に指定管理者制度の導入を図ります。                |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | パークゴルフ場の運用にかかる管理運営について指定管理者制度の導入を進めていく。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 住民へのきめ細やかなサービスの提供。施設の活性化。               |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 行政の発想に縛られない多面的な活用が図られる。                 |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度                                | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |                        |   |          |          |          |          |
| 目標数値 (指標)            |                        |   |          |          |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |           |             |           |        |
|----------------------|------------------------|--|-----------|-------------|-----------|--------|
| <b>③ 組織・定員の適正な管理</b> |                        | 担当課：総務課  |           |             |           |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 組織に関しては、平成27年度に見直し作業を行い、平成28年度からの改編等を目指します。定員に関しては、現在の定員適正化計画（期間30年度まで）に基づき管理を行うとともに、平成30年度中に次期計画を策定します。 |           |             |           |        |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 大課制の検証及び第5次総合計画推進に即した組織体制の検討。<br>次期定員適正化計画の策定に向けた調査、研究。  |           |             |           |        |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 効率的な組織の構築、定員の適正化   |           |             |           |        |
|                      | 期待される効果                | 人件費の適正化  |           |             |           |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成27年度   | 平成28年度    | 平成29年度      | 平成30年度    | 平成31年度 |
|                      |                        | 組織<br>見直し作業  | ●<br>組織改編 | ●<br>随時修正   |           |        |
| 定員<br>計画管理           |                        |  |           | ●<br>次期計画策定 | ●<br>計画管理 |        |
| 目標数値（指標）             |                        |  |           |             |           |        |

|                      |                        |  |        |        |        |        |
|----------------------|------------------------|--|--------|--------|--------|--------|
| <b>④ 給与費等の適正化</b>    |                        | 担当課：総務課  |        |        |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 時間外勤務手当を縮減します。（通年）<br>特殊勤務手当の見直しを行います。                             |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 国において地方公務員の給与制度の総合的な見直しが進められており、国、県等の動向を見据えながら、適正な給与制度の導入を図る必要がある。 |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 適正な給与制度・運用方法の構築  |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果                | 人件費の適正化による住民理解の向上  |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成27年度   | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      |                        | 時間外勤務手当の縮減   |        |        |        |        |
| 特殊勤務手当の見直し           |                        |  |        |        |        |        |
| 目標数値（指標）             |                        |  |        |        |        |        |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |   |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| <b>⑤ 広域行政の推進</b>     |                        | 担当課：総務課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 災害等に備えた連携の強化を行います。  |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 災害発生時に備え、各種団体等との協力に関する協定を締結しており、行政間でも町田市や全国川西会議をはじめ、福島・宮城・山形広域圏で相互援助協定を締結している。近年、本町での大きな災害はないものの、町の対応能力を超えるような大規模災害発生に備え、要請・応援機能の円滑な作動等、更なる連携強化が必要。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 災害の発生・拡大を防止するとともに、災害時の広域行政間での連携の強化  |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 災害時における住民サービスの向上、業務対応力の強化   |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |                        | 協定の継続、更新、掘起し（随時）  | →        |          |          |          |
|                      | 協定内容の円滑な作動に向けた訓練実施     | →   |          |          |          |          |
| 先進取組事例の調査            | →                      |   |          |          |          |          |
| 目標数値（指標）             |                        |   |          |          |          |          |

|                      |                        |   |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| <b>⑤ 広域行政の推進</b>     |                        | 担当課：企画財政課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 広域行政（連携）を推進します。   |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 置賜広域行政事務組合（衛生処理、消防・救急、行政課題の研究）及び置賜病院組合（高度医療）を基軸とした広域行政とともに、後期高齢者医療や国保等の広域運営を推進していく。<br>人口減少や高齢化社会に対応した効率的な行政サービス、住民ニーズを見据え、目的に応じた連携のあり方、定住自立圏構想等の広域連携について研究を行う。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 多様化する行政サービスへの対応   |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 効率的な行政経営  |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      |                        | 調査・研究   | →        |          |          |          |
| 目標数値（指標）             |                        |   |          |          |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |   |        |             |        |        |
|----------------------|------------------------|---|--------|-------------|--------|--------|
| <b>⑤ 広域行政の推進</b>     |                        | 担当課：健康福祉課   |        | 関連する課：税務収納課 |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 法制度（国民健康保険法）の改正により、平成30年度に県と市町村が共同保険者となる広域化に移行します。                      |        |             |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 窓口業務、保健業務、保健料の賦課徴収は市町村事務として大幅な制度変更はない。一方で、保障料算定方法や共通システム等に関する情報が不足している。 |        |             |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 特別会計の運用が県単位化となる   |        |             |        |        |
|                      | 期待される効果                | 医療給付費の支払い等の特別会計運用のリスクが軽減される。  |        |             |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度  | 平成28年度 | 平成29年度      | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 目標数値（指標）               |   |        |             |        |        |

|                      |                        |  |        |        |        |        |
|----------------------|------------------------|--|--------|--------|--------|--------|
| <b>⑤ 広域行政の推進</b>     |                        | 担当課：健康福祉課  |        |        |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 法制度（介護保険法）の改正により、南陽市、高畠町と一緒に、認知症初期集中支援チームによる認知症対策を実施します。 |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 事業実施に伴う関係者への情報提供を行う。                                     |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 初期の認知症対策を行う  |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果                | 認知症の症状の緩和、適切な対応による尊厳の保持、医療費削減、家族の負担軽減                    |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度   | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 目標数値（指標）               |  |        |        |        |        |

|                      |                        |   |        |        |        |        |
|----------------------|------------------------|---|--------|--------|--------|--------|
| <b>⑤ 広域行政の推進</b>     |                        | 担当課：地域整備課                               |        |        |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 上水道の広域化についての調査研究を行います。                  |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 2市2町水道事業協議会において先進地視察や研修会を実施している。        |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 水道会計の健全化を目指すことにより、町民に対し安全でより安価な水道を提供する。 |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果                | 広域化が実現すれば、水道事業会計の健全化が図られる。              |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度                                  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 目標数値（指標）               |   |        |        |        |        |

| II 地域力の強化  |   |
|------------|---|
| 改革プログラム    | 1 町民と行政の役割分担の確立   |
| プログラムの重点施策 | ① まちづくり基本条例の推進<br>② 地域活動の支援と連携<br>③ 各種委員会の活性化   |
| 概要         | これまで行政が提供していた行政サービスの範囲を見直し、本来地域や住民が担う分野については積極的に地域や住民に委ねるなど、地域経営における町民の役割と行政の役割を明確にし、互いに責任を持ってまちづくりを担う地域力の基盤を確立します。 |

| ① まちづくり基本条例の推進       |                        | 担当課：企画財政課  |                |                |                |                |
|----------------------|------------------------|--|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 具体的な行動計画             |                        | まちづくり基本条例の啓蒙を図ります。   |                |                |                |                |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 平成 16 年に「まちづくり基本条例」を制定し、協働のまちづくりの理念、ルールを定めている。<br>地区経営母体を主体とした地域づくりの手法や町民参画による行政評価システムなどの取り組みは進展しているものの、より町民各層への理解の浸透を図り、町民参画によるまちづくりの醸成を深めていく必要がある。 |                |                |                |                |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | まちづくりへの参画、協働意識の醸成  |                |                |                |                |
|                      | 期待される効果                | 地域主導のまちづくりの推進  |                |                |                |                |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度       | 平成 29 年度       | 平成 30 年度       | 平成 31 年度       |
|                      | 目標数値（指標）               |  | 啓発活動回数<br>10 回 | 啓発活動回数<br>10 回 | 啓発活動回数<br>10 回 | 啓発活動回数<br>10 回 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）


|                               |                                    |   |                                    |                |                |        |
|-------------------------------|------------------------------------|---|------------------------------------|----------------|----------------|--------|
| ② 地域活動の支援と連携                  |                                    | 担当課：総務課   |                                    |                |                |        |
| 具体的な行動計画                      |                                    | 自主防災組織との連携を強化します。   |                                    |                |                |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)          |                                    | <p>平成23年度までに町内7地区すべてに自主防災組織が設立したことにより、組織率100%となっている。平成24年度には川西町自主防災組織連絡協議会を設置。自主防災リーダー育成に向け、年1～2回協議会を開催し、自主防災組織間の協調・交流を図るとともに先進事例の研修を行っている。平成24～26年度の3年間でデジタル簡易無線機の整備を図った。また、毎年、町総合防災訓練に参加していただき連携を深めているほか、防災資機材の整備や研修に対し補助を行っている。</p> <p>組織化と共に資機材の整備が進みつつあるが、災害発生時に最も重要となる初動体制時に率先して地域の応急対策活動にあたる防災士等のリーダーの養成と組織活動の充実により更なる地域の防災力強化が課題となっている。</p> |                                    |                |                |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)              | 目的                                 | 災害時における自発的かつ組織的な防災活動（共助）の強化及び町との連携強化  |                                    |                |                |        |
|                               | 期待される効果                            | 自主防災組織の育成・機材整備充実による地域防災力の強化   |                                    |                |                |        |
|                               | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)             | 平成27年度  | 平成28年度                             | 平成29年度         | 平成30年度         | 平成31年度 |
|                               |                                    | →   |                                    |                |                |        |
|                               |                                    | 協議会の開催  |                                    |                |                |        |
|                               |                                    | →   |                                    |                |                |        |
|                               |                                    | 町防災訓練における連携   |                                    |                |                |        |
| →                             |                                    |   |                                    |                |                |        |
| 自主防災組織整備<br>事業補助金の交付          |                                    |   |                                    |                |                |        |
| →                             |                                    |   |                                    |                |                |        |
| 防災士等リーダー<br>の養成支援             |                                    |   |                                    |                |                |        |
| →                             |                                    |   |                                    |                |                |        |
| 地域防災計画にお<br>ける組織の位置づ<br>けの明確化 |                                    |   |                                    |                |                |        |
| →                             |                                    |   |                                    |                |                |        |
| 目標数値（指標）                      | 協議会開催<br>(年1回)<br>リーダー養成人数<br>(1名) | 協議会開催<br>(年1回)<br>リーダー養成人数<br>(2名)  | 協議会開催<br>(年1回)<br>リーダー養成人数<br>(2名) | 協議会開催<br>(年1回) | 協議会開催<br>(年1回) |        |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② 地域活動の支援と連携         |                        | 担当課：まちづくり課   |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|--|----------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 地区担当制の継承と地域活動団体への支援を継続します。   |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 指定管理制度を活用した地区経営母体（地区交流センター）は、地区毎に特色ある幅広い活動をしているが、財源確保や人材確保が課題となっている。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 地域力の強化   |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 地域活動の充実と協働によるまちづくりの推進  |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 地域担当制<br>地域活動団体<br>支援  | —————▶   |          |          |          |          |
| 目標数値（指標）             |                        |  |          |          |          |          |

| ② 地域活動の支援と連携         |                               | 担当課：住民生活課   |                               |                               |                               |          |
|----------------------|-------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------|
| 具体的な行動計画             |                               | 安心・安全・住みよいまちづくりの推進を図ります。  |                               |                               |                               |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                               | 町民が安心して快適な生活を実現するために、地域住民、関係機関及び町の連携強化のため生活安全推進大会を実施し、町民への啓発を図っている。しかし、最大の予防策は、地域における、一人ひとりの意識であり、隣近所や地域へ関心を持つことである。事故や犯罪のない安全・安心・住みよいまちづくりを推進するために、関係機関にとどまらず全町民が、自分たちで地域を守るという意識を持つための工夫が必要である。 |                               |                               |                               |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                            | 町民が安全で快適な生活を実現するため、町民の生活の安全に係る広報や啓発活動の実施、及び犯罪、事故等の防止に配慮した環境の整備を図る。  |                               |                               |                               |          |
|                      | 期待される効果                       | 犯罪等の発生を未然に防止し、町民が安全で快適な生活の実現が図られる。  |                               |                               |                               |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)        | 平成 27 年度  | 平成 28 年度                      | 平成 29 年度                      | 平成 30 年度                      | 平成 31 年度 |
|                      | 生活安全推進大会<br>の開催               | —————▶  |                               |                               |                               |          |
| 目標数値（指標）             | 交通事故件数<br>85件<br>軽犯罪件数<br>40件 | 交通事故件数<br>80件<br>軽犯罪件数<br>38件   | 交通事故件数<br>75件<br>軽犯罪件数<br>36件 | 交通事故件数<br>70件<br>軽犯罪件数<br>34件 | 交通事故件数<br>65件<br>軽犯罪件数<br>32件 |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② 地域活動の支援と連携         |  | 担当課：健康福祉課   |          |          |                  |          |
|----------------------|--|---|----------|----------|------------------|----------|
| 具体的な行動計画             |  | 町健康増進計画「健康かわにし21計画（第2次）」に位置付けている元気を支える地域づくりを推進します。      |          |          |                  |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |  | 行政主導だけでなく、自分の住んでいる地域で健康づくりを自ら実践する支援に向けた、ニーズ把握と具体的支援を図る。 |          |          |                  |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的   | 健康づくりを自ら実践し、元気な生活を過ごす。                                  |          |          |                  |          |
|                      | 期待される効果  | 地域活動の活性化  |          |          |                  |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)   | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度         | 平成 31 年度 |
|                      | ●  | 実施 継続   | 改善、更新    |          |                  |          |
| 目標数値（指標）             | 地域活動に参加している割合<br>(H25 アンケート<br>男性 40.3%<br>女性 24.5%)                                 |   |          | アンケート実施  | 男性 45%<br>女性 30% |          |

| ② 地域活動の支援と連携         |                        | 担当課：産業振興課   |  |  |          |          |
|----------------------|------------------------|---|--|--|----------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 平成 27 年 4 月に策定した川西町中心市街地活性化基本計画・アクションプランに基づき、地域住民と連携し川西町の中心地域の活性化を推進します。  |  |  |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み） |                        | 平成 16 年に川西町中心市街地活性化基本計画を策定し、各種施策を展開してきたが中心市街地の高齢化が進むと共に、人口減少や商業活動の減退が急速に進んでいる。特に、地域の活性化を促進し、人口減少を食い止めることが困難な現状を踏まえ、そのスピードをいかに減速させるかが課題となっている。                               |  |  |          |          |
| 改革実施概要<br><br>(Plan) | 目的                     | 川西町中心市街地活性化基本計画（平成 16 年 3 月）の策定後 10 力年における事業の進捗、評価、検証をふまえ、社会環境の変化や将来の予測、町づくりの課題に対応した実効ある行動計画としての事業の見直しを行い「第 5 次川西町総合計画」の計画終期にあわせ 27 年度から平成 37 年度の 11 年間を計画期間とするアクションプランとする。 |  |  |          |          |
|                      | 期待される効果                | 町、町民、関係団体それぞれが、アクションプランの推進に参画し、市街地整備改善のための事業、商業活性化のための事業等の個別施策を実施する。  |  |  |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度   | 平成 29 年度   | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | アクションプラン<br>計画策定       |   | 進行管理   |  |          |          |
| 目標数値（指標）             | 5 次総へ反映                | 連携会議の開催<br>(年 2 回)  |  |  |          |          |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② 地域活動の支援と連携         |                        | 担当課：農地課   |              | 関連する課：産業振興課  |              |              |
|----------------------|------------------------|---|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 具体的な行動計画             |                        | 本町で今後活躍が期待される若手農業者と農業委員との意見交換を行い、今後の本町農業振興に寄与します。                               |              |              |              |              |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 平成26年度に2回開催した。<br>農業後継者（跡継ぎ）が抱える悩みや不安等に対する向き合い方、将来の展望（経済、モチベーション等）を見出すことが課題である。 |              |              |              |              |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 農地集約の推進に向け、若手農業者、新規就農者の支援策の検討   |              |              |              |              |
|                      | 期待される効果                | 地域農業の維持、発展  |              |              |              |              |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度  | 平成28年度       | 平成29年度       | 平成30年度       | 平成31年度       |
|                      | 目標数値（指標）               | 新規就農者数<br>6人  | 新規就農者数<br>6人 | 新規就農者数<br>6人 | 新規就農者数<br>6人 | 新規就農者数<br>6人 |

| ② 地域活動の支援と連携         |                        | 担当課：地域整備課   |        |        |        |        |
|----------------------|------------------------|---|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な行動計画             |                        | 川西町アダプト事業・山形県マイロードサポート（県道）・県河川愛護事業を継続します。                           |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 公園・道路・水路に加え除雪もH24年から実施している。   |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 地域づくり活動の支援  |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果                | 自治会活動や地区センター活動の活性化  |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 目標数値（指標）               | 道路 3箇所<br>公園 2箇所<br>水路 0箇所<br>除雪 5箇所<br>県道 9箇所<br>河川 23箇所<br>計 42箇所 | 44箇所   | 46箇所   | 48箇所   | 50箇所   |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ③ 各種委員会の活性化          |                        | 担当課：関係課   |              |               |               |          |
|----------------------|------------------------|---|--------------|---------------|---------------|----------|
| 具体的な行動計画             |                        | 各委員会の委員の公募を活性化し、町民がまちづくりに参画しやすい環境をつくれます。  |              |               |               |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | <p>現在、公募をしている委員会の公募状況について、公募委員の参画している委員会が限られており、公募はしているものの応募者が少ない現状である。</p> <p>公募していない委員会について公募委員が参画できる機会を増やすことも検討する必要があると同時に、委員会の設置趣旨の啓蒙を図り、町民の理解度を高め幅広い世代がまちづくりに参画しやすい環境を整えることも課題である。</p> <p>【公募委員の参画を推進する委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり委員会（企画財政課）</li> <li>・男女共同参画町民会議、新エネルギー導入促進協議会、女性未来委員会（まちづくり課）</li> <li>・環境かわにし町民会議（住民生活課）</li> <li>・健康体力づくり推進協議会(健康福祉課)</li> <li>・農業委員会（農地課）</li> </ul> |              |               |               |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | まちづくりの参画への推進  |              |               |               |          |
|                      | 期待される効果                | 年齢や性別にとらわれない誰もが参加しやすいまち   |              |               |               |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度     | 平成 29 年度      | 平成 30 年度      | 平成 31 年度 |
|                      | 委員会の見直しや<br>検討         |   | -----        | -----         | -----         | -----➡   |
| 目標数値（指標）             | 公募できる委員会の数 3           | 公募できる委員会の数 6  | 公募できる委員会の数 8 | 公募できる委員会の数 10 | 公募できる委員会の数 12 |          |

| II 地域力の強化  |   |
|------------|---|
| 改革プログラム    | 2 行政情報の共有   |
| プログラムの重点施策 | ① わかりやすい行政情報の提供<br>② 広聴活動の場の提供  |
| 概要         | 地域住民と行政が同じ視点で物事を考えることで互いの役割を十分に認識し、地域の様々な課題の解決につながるよう、それぞれが持つ情報を交換できる仕組みを構築します。 |

| ① わかりやすい行政情報の提供      |   | 担当課：総務課                            |          |          |          |          |
|----------------------|---|------------------------------------|----------|----------|----------|----------|
| 具体的な行動計画             | 職員のコミュニケーション力やプレゼンテーションのスキル等を向上するため、各種研修を実施します。                             |                                    |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | これまで各種研修を実施し、職員の能力向上に努めてきたが、行政情報をわかりやすく伝えられるよう今後も各種研修を実施し、職員の能力向上に努める必要がある。 |                                    |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的  | 職員の能力向上を図り情報発信力の向上を図る。             |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果   | 職員の能力向上により、各種行政情報をわかりやすく伝えることができる。 |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)  | 平成 27 年度                           | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値 (指標)   | 継続                                 |          |          |          |          |

| ① わかりやすい行政情報の提供      |  | 担当課：まちづくり課                                    |  |  |  |  |
|----------------------|--|---|--|--|--|--|
| 具体的な行動計画             | 地区経営母体や地域と情報を共有し、協働のまちづくりを推進します。   |   |  |  |  |  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | 町内 7 地区の地区経営母体と地域担当制の導入、定例センター長会議の開催等を通し、適宜行政情報を提供・共有し、地区独自のまちづくりや地域課題解決を図る。 |   |  |  |  |  |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的   | 行政と地域課題の共有化                                   |  |  |  |  |
|                      | 期待される効果  | 町民のまちづくり参画意識の醸成                               |  |  |  |  |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)   | 平成 27 年度                                      | 平成 28 年度   | 平成 29 年度   | 平成 30 年度   | 平成 31 年度   |
|                      | 目標数値 (指標)  | 地域担当職員<br>定例打合せ<br>・ 定例センター長<br>会議<br>原則月 1 回 | 地域担当職員<br>定例打合せ<br>原則月 1 回<br>・ 定例センター長<br>会議<br>原則月 1 回 | 地域担当職員<br>定例打合せ<br>原則月 1 回<br>・ 定例センター長<br>会議<br>原則月 1 回 | 地域担当職員<br>定例打合せ<br>原則月 1 回<br>・ 定例センター長<br>会議<br>原則月 1 回 | 地域担当職員<br>定例打合せ<br>原則月 1 回<br>・ 定例センター長<br>会議<br>原則月 1 回 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |  |   |                                |                                |                                |          |
|----------------------|--|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------|
| ① わかりやすい行政情報の提供      |  | 担当課：企画財政課   |                                | 関連する課：関係課                      |                                |          |
| 具体的な行動計画             |  | 町報かわにし及びICT（HP、SNS）を活用した行政情報の発信を充実するとともに、町民のくらしに密着した行政情報誌を研究します。  |                                |                                |                                |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |  | 町報（月1回）や農業委員会だより（年2回）等の広報誌及びホームページ（随時更新）により行政情報の発信を行っているが、SNS運用のガイドラインを策定し、行政情報の迅速化、効果的な発信が必要である。<br>また、行政情報（事業、予算、補助制度）や窓口機能の案内、検診や講座情報など、くらしに密着した情報を一元的に集約した情報誌等の研究を行い、わかりやすい行政情報の提供に努めていく。 |                                |                                |                                |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的   | 透明性のある行政運営の推進   |                                |                                |                                |          |
|                      | 期待される効果  | 行政及び地域情報の共有化  |                                |                                |                                |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画)   | 平成 27 年度  | 平成 28 年度                       | 平成 29 年度                       | 平成 30 年度                       | 平成 31 年度 |
|                      | 町報・HP<br>.....→  | →   |                                |                                |                                |          |
| SNS ガイドライン<br>の策定    |  | SNS の運用<br>.....→   | →                              |                                |                                |          |
| 情報誌の研究               |  |   | →                              |                                |                                |          |
| 目標数値（指標）             | ホームページ<br>閲覧アクセス数<br>170,000 件<br>(参考)<br>H26 アクセス数<br>166,467 件 | ホームページ<br>閲覧アクセス数<br>170,000 件  | ホームページ<br>閲覧アクセス数<br>180,000 件 | ホームページ<br>閲覧アクセス数<br>190,000 件 | ホームページ<br>閲覧アクセス数<br>200,000 件 |          |

|                      |                        |   |          |          |          |          |
|----------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| ① わかりやすい行政情報の提供      |                        | 担当課：産業振興課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 町内観光情報を集約し町内外へ発信（観光宣伝事業）を行い、川西町の魅力を広く町内外に周知すると共に、町民の誇りの醸成に努めます。       |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 観光宣伝事業の展開により、町の魅力を町外に発信し交流人口の拡大や川西町の認知度向上に努めてきたが、観光施設等への町民参加が増大していない。 |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 観光宣伝事業の効果的な実施により川西町の魅力を発信し、交流人口の一層の拡大を目指す。                            |          |          |          |          |
|                      | 期待される効果                | 観光基本計画に基づき、町の地域資源、観光資源を洗い出し、新たな魅力づくりに努めることにより交流人口の増加、川西町の知名度向上が図られる。  |          |          |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 観光情報発信<br>(観光宣伝)       | →   |          |          |          |          |
| 目標数値（指標）             | 観光基本計画に基づき目標数値を設定      |   |          |          |          |          |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ① わかりやすい行政情報の提供         |                        | 担当課：農地課 関連する課：総務課  |            |            |            |        |
|-------------------------|------------------------|--|------------|------------|------------|--------|
| 具体的な行動計画                |                        | 新たな農地情報システム（例：統合型GIS）の整備・活用による担い手への農地の集積・集約化を図り農業生産基盤の確立を図ります。   |            |            |            |        |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）    |                        | 現状の町独自システムと全国農地ナビ（農地法改正に伴い国が一元的にネット上で公表する農地情報公開システム）の活用・整理・整合性が必要である。<br>全国農地ナビについては、平成27年度より稼働しているが、利活用にはまだまだ課題（農地と地図情報の整合性、農業振興地域の管理等）が多い。 |            |            |            |        |
| 改革実施概要<br><b>(Plan)</b> | 目的                     | 農地の利用集積・集約化・有効活用を図るため利用（利用権設定等を含む）状況、農地の流動化の状況把握を行う。<br>多面的機能支払交付金・中山間地域直接支払交付金事業等への活用も視野に入れ。  |            |            |            |        |
|                         | 期待される効果                | システム整備により、地域の人・農地プランを基本としながら、従来の賃貸借権・利用権設定更には農地中間管理事業の活用により、担い手への農地の集積・集約化を図り農業生産基盤の確立が図られる。<br>多面的機能支払交付金・中山間地域直接支払交付金事業等への活用も図られる。         |            |            |            |        |
|                         | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成27年度   | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 平成31年度 |
|                         |                        | 現状の町独自システム   | →          | 新システム導入検討  | →          | →      |
| 目標数値（指標）                | 集積率<br>51%             | 集積率<br>55%   | 集積率<br>60% | 集積率<br>65% | 集積率<br>70% |        |

| ① わかりやすい行政情報の提供         |                        | 担当課：教育総務課   |        |        |        |        |
|-------------------------|------------------------|---|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な行動計画                |                        | さまざまな情報媒体による（広報誌・ホームページ・SNS等）行政情報を公開します。  |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）    |                        | 毎月開催している教育委員会の議事録を町ホームページで公開している。<br>平成27年度からは、総合教育会議の議事録を公開する。<br>専用サイトを開設し、子育て支援に関する様々な情報を提供する。 |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br><b>(Plan)</b> | 目的                     | 会議の内容を周知し、委員会の状況などを知ってもらう。<br>本町の子育て支援に関する施策などを知ってもらい、活用していただく。                                   |        |        |        |        |
|                         | 期待される効果                | 同上  |        |        |        |        |
|                         | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成27年度  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                         |                        | (1) 教育委員会、総合教育会議の議事録公表 継続<br>(2) 子育て支援サイトの開設  | →      | →      | →      | →      |
| 目標数値（指標）                |                        |   |        |        |        |        |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ② 広聴活動の場の提供          |                        | 担当課：企画財政課   |               |               |               |               |
|----------------------|------------------------|---|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 具体的な行動計画             |                        | 町民との対話によるまちづくり参画意識を醸成します  |               |               |               |               |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 町長とのふれあいトークや町長への手紙により、町民との対話、情報交換の機会を設置している。<br>行政課題に応じた対話型の情報交換の手法を研究し、課題の共有化を図るとともに、解決や行政施策に反映していく仕組みを構築する。 |               |               |               |               |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 行政及び地域課題の共有化  |               |               |               |               |
|                      | 期待される効果                | 町民のまちづくり参画意識の醸成   |               |               |               |               |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度      | 平成 29 年度      | 平成 30 年度      | 平成 31 年度      |
|                      | 目標数値 (指標)              | 開催回数<br>年 7 回   | 開催回数<br>年 3 回 | 開催回数<br>年 3 回 | 開催回数<br>年 3 回 | 開催回数<br>年 3 回 |

| ② 広聴活動の場の提供          |                        | 担当課：産業振興課  |  |  |  |  |
|----------------------|------------------------|--|--|--|--|--|
| 具体的な行動計画             |                        | 町内観光施設等での意見を収集します。<br>町内の企業を訪問し、直接企業の声を聞きます。   |  |  |  |  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 川西ダリヤ園や浴浴センターまどか、各種イベントなどで、来場者からの声を聴取し施設の改善やサービスの質向上に努めてきた。充実した施設として成長させるため、より一層来場者の声に耳を傾けなければならない。<br>企業訪問で寄せられた意見・要望等は、産業振興や地域活性化の施策化につながっており、貴重な機会となっている。 |  |  |  |  |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 町内観光施設の施設内容やサービス、イベント内容の向上を目指す。<br>訪問回数や訪問企業の拡大を図る。  |  |  |  |  |
|                      | 期待される効果                | 各施設、イベントの質向上により来場者（参加者）の増加と町の魅力アップにつなげる  |  |  |  |  |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度   | 平成 29 年度   | 平成 30 年度   | 平成 31 年度   |
|                      | 目標数値 (指標)              | 交流人口増大<br>(観光者数)<br>200,000 人<br>訪問企業数 34 社<br>訪問回数 50 回   | 交流人口増大<br>(観光者数)<br>205,000 人<br>訪問企業数 40 社<br>訪問回数 60 回 | 交流人口増大<br>(観光者数)<br>210,000 人<br>訪問企業数 42 社<br>訪問回数 70 回 | 交流人口増大<br>(観光者数)<br>215,000 人<br>訪問企業数 44 社<br>訪問回数 80 回 | 交流人口増大<br>(観光者数)<br>220,000 人<br>訪問企業数 46 社<br>訪問回数 90 回 |

| Ⅲ 財政力の強化   |   |
|------------|---|
| 改革プログラム    | 1 安定した財政基盤の確立   |
| プログラムの重点施策 | ① 担税力をあげるための取り組みを推進<br>② 受益者負担の適正化<br>③ 収納体制の強化と徴収率の向上につながる取り組みの推進<br>④ 自主財源の確保<br>⑤ 公共施設等の総合的かつ計画的な管理と有効活用 |
| 概要         | これからの社会情勢を踏まえ時代の変化に対応できるよう自主財源を確保するとともに、公有財産の適正な管理運営を図り安定した財政基盤を確立します。                                      |

| ① 担税力を上げるための取り組みを推進  |                        | 担当課：産業振興課  |                 |                 |                 |                  |
|----------------------|------------------------|--|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 具体的な行動計画             |                        | 6次産業化を推進します。   |                 |                 |                 |                  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 平成23年度に「川西町6次産業化推進計画」を策定し、町単独補助やセミナーの開催等を実施し6次産業化の推進を図り、起業や加工品の開発等一定の成果が見られた。しかし、取り組みが依然として少ない状況となっている。平成28年には「かわにし森のマルシェ」が開店することからも、農産物の多品目化、加工品等の充実に向け一層の取り組みを行う必要がある。 |                 |                 |                 |                  |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 本町の基幹産業である農業を基軸とし農産物等の付加価値の向上、農産物の多品目化や農産加工品、特産品等の拡充を推進し、町内総生産額の向上・町民所得の向上を図る。   |                 |                 |                 |                  |
|                      | 期待される効果                | 町内総生産額の向上・町民所得の向上  |                 |                 |                 |                  |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度   | 平成28年度          | 平成29年度          | 平成30年度          | 平成31年度           |
|                      | 目標数値(指標)               | 青果物品目拡大<br>57品目  | 青果物品目拡大<br>70品目 | 青果物品目拡大<br>80品目 | 青果物品目拡大<br>90品目 | 青果物品目拡大<br>100品目 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                            |                        |   |           |           |           |          |
|----------------------------|------------------------|---|-----------|-----------|-----------|----------|
| <b>① 担税力を上げるための取り組みを推進</b> |                        | 担当課：産業振興課   |           |           |           |          |
| 具体的な行動計画                   |                        | 観光基本計画を元に既存施設のグレードアップ（魅力向上）を進め、新たな観光資源の開発（観光資源や旅行商品、お土産品の開発）を通して、川西ファンの呼び込み拡大を図ります。併せて、訪問客の町内滞留による地域経済の活性化につなげます。 |           |           |           |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）       |                        | 町内の観光施設は少なく、外貨の投下される施設も「川西ダリヤ園」や「浴浴センター」などに限定されている。農村体験修学旅行やまち歩きなどの体験型観光を推進しているものの、地域経済への影響は少ない。                  |           |           |           |          |
| 改革実施概要<br><b>(Plan)</b>    | 目的                     | 町内の観光施設への来場者、街なか歩き参加者、お土産品販売等の増大  |           |           |           |          |
|                            | 期待される効果                | 観光者数の拡大による川西ファンの拡大と地域経済の活性化   |           |           |           |          |
|                            | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度  | 平成 28 年度  | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 平成 31 年度 |
|                            | 事業継続<br>（観光基本計画の策定）    | —————→  |           |           |           |          |
| 目標数値（指標）                   | 観光者数（年間）<br>200,000 人  | 205,000 人   | 210,000 人 | 215,000 人 | 220,000 人 |          |

|                            |                        |   |          |          |          |          |
|----------------------------|------------------------|---|----------|----------|----------|----------|
| <b>① 担税力を上げるための取り組みを推進</b> |                        | 担当課：企画財政課   |          |          |          |          |
| 具体的な行動計画                   |                        | 企業誘致を積極的に推進します。   |          |          |          |          |
| 現状と課題<br>（これまでの取り組み）       |                        | 都市計画マスタープラン（H24 年度策定）において、従来の小松南工業団地及び尾長島工業団地に加え、小松地区二井町周辺を工業適地に位置づけた。<br>小松南工業団地の方向性を整理するとともに、尾長島工業団地の未操業地への誘導と二井町周辺の工業的土地利用を推進し、既存企業との情報交流を図りながら、新たな企業誘致に積極的に取り組み、町民の雇用機会の確保、所得の向上に努めていく必要がある |          |          |          |          |
| 改革実施概要<br><b>(Plan)</b>    | 目的                     | 安定した税財源の確保  |          |          |          |          |
|                            | 期待される効果                | 雇用機会の確保、町民所得の向上、地域経済の活性化  |          |          |          |          |
|                            | 取組工程<br>取組内容<br>（年次計画） | 平成 27 年度  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                            | 既存企業訪問<br>情報収集         | 推進体制の強化<br>情報収集、発信<br>企業訪問、交流   | —————→   |          |          |          |
| 目標数値（指標）                   |                        |   |          |          | 誘致企業 2 件 |          |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ① 担税力を上げるための取り組みを推進  |                        | 担当課：産業振興課  |                       |                       |                       |                       |
|----------------------|------------------------|--|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 具体的な行動計画             |                        | 町内中小企業者の設備投資の促進を図ります。  |                       |                       |                       |                       |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 中小企業者が取得または整備する設備投資に対して、補助を行うものであるが、要件が厳しく利活用がなされなかったため活用しやすい制度となるよう見直しを図った。 |                       |                       |                       |                       |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 中小企業者設備投資の促進   |                       |                       |                       |                       |
|                      | 期待される効果                | 町内中小企業者に対する経済効果  |                       |                       |                       |                       |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度              | 平成 29 年度              | 平成 30 年度              | 平成 31 年度              |
|                      | 目標数値 (指標)              | 設備投資補助対象額<br>3,580 万円  | 設備投資補助対象額<br>3,000 万円 | 設備投資補助対象額<br>4,000 万円 | 設備投資補助対象額<br>5,000 万円 | 設備投資補助対象額<br>5,000 万円 |

| ① 担税力を上げるための取り組みを推進  |                        | 担当課：地域整備課   |                          |                          |                          |                          |
|----------------------|------------------------|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 具体的な行動計画             |                        | 町内業者施工の住宅建設の支援を継続します。                                 |                          |                          |                          |                          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 町内業者に委託し実施した工事費 10 万以上の住宅の新築、リフォーム耐震改修等の工事に対して補助を行った。 |                          |                          |                          |                          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 町内業者に対する経済効果及び住宅の建築促進                                 |                          |                          |                          |                          |
|                      | 期待される効果                | 町内業者に対する経済効果  |                          |                          |                          |                          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度                 | 平成 29 年度                 | 平成 30 年度                 | 平成 31 年度                 |
|                      | 目標数値 (指標)              | 町内業者補助対象工事費<br>2 億 3 千万円                              | 町内業者補助対象工事費<br>2 億 3 千万円 | 町内業者補助対象工事費<br>2 億 3 千万円 | 町内業者補助対象工事費<br>2 億 3 千万円 | 町内業者補助対象工事費<br>2 億 3 千万円 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |        |           |        |        |
|----------------------|------------------------|--|--------|-----------|--------|--------|
| <b>② 受益者負担の適正化</b>   |                        | 担当課：企画財政課  |        | 関連する課：関係課 |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 受益者負担の適正化を図るため、各種使用料、手数料について定期的に検証し見直しを行います。<br>また、見直しの方針と料金設定の根拠の明確化を行います。  |        |           |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 第2次集中改革プランのアクションプログラムにより使用料・手数料等の料金設定を3年ごとに見直す計画を取り組んでおり、平成26年度に行財政改革本部に専門部会を設置し、料金改定の際の基礎となるよう施設に係るランニングコストや事務に係る経費により使用料・手数料の原価を積算し現状を洗い出す作業を行った。<br>現行料金と原価の比較を行うことで現行の料金の設定について積算根拠（具体的な算定方法）が不明確であることやこれまで通りの施設の行政サービスを継続していくには施設のコスト削減や利用の促進を図っていくことが課題であることが明確となった。<br>また、平成27年度に公共施設等総合管理計画が策定されることにより施設の使用料を算定する際のランニングコストの現状分析をさらに進めていく。 |        |           |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 受益者負担の適正化・公平性を図る。  |        |           |        |        |
|                      | 期待される効果                | 確実な財源の確保による行政サービス提供の持続。<br>積算経費の算定による職員のコスト意識（経営力）の向上。   |        |           |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度   | 平成28年度 | 平成29年度    | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 見直し・検証の継続              | 消費税10%への対応（H29.4月）   |        |           |        | →      |
| 目標数値（指標）             |                        |  |        |           |        |        |
| 対象施設（課）              |                        | <p>【まちづくり課】○各地区交流センター ○フレンドリープラザ等 ○町民総合体育館等 ○川西町交流館</p> <p>【住民生活課】○斎場</p> <p>【健康福祉課】○生きがい交流館</p> <p>【産業振興課】○都市公園「ダリヤ園等」 ○浴浴センター ○たまにわ堆肥センター</p> <p>【農地課】○農村環境改善センター ○東沢活性化センター</p> <p>【地域整備課】○都市公園「諏訪公園・蓬田緑地公園等」 ○上下水道・農業集落排水処理施設 ○町営住宅</p> <p>【教育総務課】○小・中学校、幼稚園・保育所等関連使用料等 ・中央公民館</p> <p>○各種手数料（住民生活課・税務収納課・その他関係課）</p>                           |        |           |        |        |

|                      |                        |                                     |        |        |        |        |
|----------------------|------------------------|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| <b>② 受益者負担の適正化</b>   |                        | 担当課：まちづくり課                          |        |        |        |        |
| 具体的な行動計画             |                        | 公平な受益者負担の視点から使用料・手数料の適正化を進めます。      |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | パークゴルフ場にかかる使用料等を適正に設定し、かつ定期的な検証を図る。 |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 負担の「公平性」と「均衡性」の確保                   |        |        |        |        |
|                      | 期待される効果                | 負担の「公平性」と「均衡性」の確保                   |        |        |        |        |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度                              | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 検討・準備                  | 条例化                                 | 検証     | →      |        |        |
| 目標数値（指標）             |                        |                                     |        |        |        |        |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                             |                        |   |  |  |  |  |
|-----------------------------|------------------------|---|--|--|--|--|
| ③ 収納体制の強化と徴収率向上につながる取り組みの推進 |                        | 担当課：税務収納課<br>関連する課：健康福祉課・教育総務課・出納検査課  |  |  |  |  |
| 具体的な行動計画                    |                        | コンビニエンスストアからの税金や保険料等の納付できる体制を構築し、納入しやすい納税環境の拡充を図るとともに、口座振替の利用者の増加を推進します。  |  |  |  |  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)        |                        | 税金や保険料等について、現在は、口座振替、ゆうちょ銀行からの振込み及び指定金融機関等を中心とした金融機関窓口での納付が基本となっており、コンビニエンスストアから納付ができないか問合せがあるのも現状である。振込みや窓口納付の場合、金融機関の営業時間内にしか納付ができないため未納につながるケースも見られる。収納率向上に向け納税環境を充実する必要がある。 |  |  |  |  |
| 改革実施概要<br>(Plan)            | 目的                     | 納付方法の選択肢を増やし、また、土日・祝祭日にかかわらず24時間納付できる体制を構築することにより、納税意識の高揚につなげていく。   |  |  |  |  |
|                             | 期待される効果                | コンビニエンスストアからの納付を可能とすることにより納税者の利便性が図られ、また、収納率の向上にもつながることが期待される。  |  |  |  |  |
|                             | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度<br>―――➔<br>準備  | 平成 28 年度<br>●――→                           | 平成 29 年度                                   | 平成 30 年度                                   | 平成 31 年度<br>――→                            |
|                             | 目標数値 (指標)              | 町税収納率<br>(現年度分)<br>96.6%<br>口座振替率<br>69.8%  | 町税収納率<br>(現年度分)<br>96.7%<br>口座振替率<br>69.9% | 町税収納率<br>(現年度分)<br>96.8%<br>口座振替率<br>70.1% | 町税収納率<br>(現年度分)<br>96.9%<br>口座振替率<br>70.2% | 町税収納率<br>(現年度分)<br>97.0%<br>口座振替率<br>70.4% |

|                             |                        |  |                  |                            |                              |                 |
|-----------------------------|------------------------|--|------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------|
| ③ 収納体制の強化と徴収率向上につながる取り組みの推進 |                        | 担当課：出納検査課  |                  |                            |                              |                 |
| 具体的な行動計画                    |                        | 指定金融機関による収納業務の拡大、充実について検討します。  |                  |                            |                              |                 |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)        |                        | 現在、庁内収納窓口は午前9時から午後3時まで（昼休憩1時間有）の時間帯で指定金融機関に業務委託している。その他の時間帯は職員が他の業務を行いながら対応している。<br>指定金融機関が取り扱う収納業務の拡大を含め研究・検討が必要である |                  |                            |                              |                 |
| 改革実施概要<br>(Plan)            | 目的                     | 収納体制の強化  |                  |                            |                              |                 |
|                             | 期待される効果                | 開庁時いつでも指定金融機関による公金収納窓口が利用できることにより、収納率向上と事務の精度向上が期待できる。   |                  |                            |                              |                 |
|                             | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度<br>研究・検討  | 平成 28 年度<br>―――➔ | 平成 29 年度<br>指定金融機関との<br>協議 | 平成 30 年度<br>方針決定に基づく<br>取り組み | 平成 31 年度<br>――→ |
|                             | 目標数値 (指標)              |  |                  |                            |                              |                 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                             |                        |   |             |             |             |             |
|-----------------------------|------------------------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ③ 収納体制の強化と徴収率向上につながる取り組みの推進 |                        | 担当課：教育総務課 関連する課：税務収納課   |             |             |             |             |
| 具体的な行動計画                    |                        | 保育料等は、口座振替不納の場合は、まずは口座振替不納通知、次に督促状、催告書の発送を行い保護者との納入相談などで、現年度分の完納を目指します。                             |             |             |             |             |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)        |                        | 滞納者には、家庭訪問による納入の依頼と分納誓約書を作成による計画的な納入指導を行い、また金額が大きい場合は児童手当からの徴収を行っている。平日に金融機関に行くことが難しく、納入が遅れる場合があった。 |             |             |             |             |
| 改革実施概要<br>(Plan)            | 目的                     | 保育料・バス使用料の完納  |             |             |             |             |
|                             | 期待される効果                | コンビニエンス納入が可能になることにより保護者の利便性が高まり完納につながる。   |             |             |             |             |
|                             | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度    | 平成 29 年度    | 平成 30 年度    | 平成 31 年度    |
|                             | 目標数値（指標）               | 保育料徴収率<br>100%<br>(参考：<br>H26 年度徴収率<br>保育所 100%<br>幼稚園 98.7%)                                       | 徴収率<br>100% | 徴収率<br>100% | 徴収率<br>100% | 徴収率<br>100% |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                |  |           |           |           |           |
|----------------------|----------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| <b>④ 自主財源の確保</b>     |                | 担当課：企画財政課  |           |           |           |           |
| 具体的な行動計画             |                | ふるさと寄附制度のクレジット決済の取り入れや寄付金額に応じた返礼品の品数を毎年検討します。  |           |           |           |           |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 現在クレジット決済ができない状態になっており、寄附者に不便をきたしている。電子申請等は取り入れているが、更なる利便性を図る。また、寄附金額に応じた返礼品の工夫等を毎年度行うことでふるさと寄附制度の活用を推進する。 |           |           |           |           |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 自主財源の確保  |           |           |           |           |
|                      | 期待される効果        | 安定的な歳入の確保  |           |           |           |           |
|                      | 取組工程<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度  | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 平成 31 年度  |
|                      | 目標数値 (指標)      | 6,000 千円   | 10,000 千円 | 13,000 千円 | 16,000 千円 | 20,000 千円 |

|                      |                |   |               |               |               |               |
|----------------------|----------------|---|---------------|---------------|---------------|---------------|
| <b>④ 自主財源の確保</b>     |                | 担当課：企画財政課   |               |               |               |               |
| 具体的な行動計画             |                | 広報媒体を活用した広告収入の増加に努めます。  |               |               |               |               |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 川西町有料広告掲載に関する規程（H20年7月）により、町報及びHP、公用封筒、町の刊行物や資産において有料広告の募集、運用を実施している。（H26、町報20件）<br>広報媒体を充実し、広告掲載の発信力を高めるとともに、広告効果が見込まれる事業者、団体に対する活用促進に取り組んでいく。 |               |               |               |               |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | 自主財源の確保   |               |               |               |               |
|                      | 期待される効果        | 職員の行政経営意識の醸成  |               |               |               |               |
|                      | 取組工程<br>(年次計画) | 平成 27 年度  | 平成 28 年度      | 平成 29 年度      | 平成 30 年度      | 平成 31 年度      |
|                      | 目標数値 (指標)      | 掲載事業所数<br>8社  | 掲載事業所数<br>12社 | 掲載事業所数<br>12社 | 掲載事業所数<br>15社 | 掲載事業所数<br>15社 |

|                      |                |  |                  |                  |                  |                  |
|----------------------|----------------|--|------------------|------------------|------------------|------------------|
| <b>④ 自主財源の確保</b>     |                | 担当課：住民生活課  |                  |                  |                  |                  |
| 具体的な行動計画             |                | 資源ごみ再資源化の推進を図ります。  |                  |                  |                  |                  |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                | 資源ごみ回収に伴う有価物売却益の15%を町収入としているが、処理施設への直接搬入による収集運搬費用の削減や、特典制度により回収量の増加を図るなど、有価物売却益の増収を図ることが課題である。 |                  |                  |                  |                  |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的             | ごみの分別を徹底し、資源ごみ再資源化の推進を図る。  |                  |                  |                  |                  |
|                      | 期待される効果        | 資源ごみ（瓶、缶、古紙、布）およびプラ容器、ペットボトルの収集運搬を行い、ごみ減量化・再資源化の推進が図られる。                                       |                  |                  |                  |                  |
|                      | 取組工程<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度         | 平成 29 年度         | 平成 30 年度         | 平成 31 年度         |
|                      | 目標数値 (指標)      | 有価物売却益<br>300 千円   | 有価物売却益<br>350 千円 | 有価物売却益<br>400 千円 | 有価物売却益<br>450 千円 | 有価物売却益<br>500 千円 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                          |                |  |                     |        |        |        |
|--------------------------|----------------|--|---------------------|--------|--------|--------|
| ⑤ 公共施設等の総合的かつ計画的な管理と有効活用 |                | 担当課：企画財政課<br>関連する課：町有施設管理担当課   |                     |        |        |        |
| 具体的な行動計画                 |                | 平成27年度中に公共施設等総合管理計画を策定することで、施設の修繕・建替え時期を明確に、施設の統合を検討します。   |                     |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)     |                | 現在の町有施設は、電子化されているものや手書きのものまで多岐にわたる。町有施設の洗出しと統一した様式への入力に時間を要する。   |                     |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)         | 目的             | 本町が所有する公共施設等について、町民の利便性を高め、最大限に有効活用するため、公共施設等の喫緊の課題及び中長期的な課題を整理し、持続可能な行政サービスの提供を行っていくための考え方及び方向性を示す公共施設等総合管理計画の策定。 |                     |        |        |        |
|                          | 期待される効果        | 公共施設等総合管理計画の策定で施設の修繕・建替え時期の明確化がされ、予算編成時等で活用できる。修繕費等の中期的な経費が見えてくる。  |                     |        |        |        |
|                          | 取組工程<br>(年次計画) | 平成27年度<br>――→●<br>準備・計画書の策定  | 平成28年度<br>継続、更新(随時) | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                          | 目標数値(指標)       |  |                     |        |        |        |

|                          |                        |   |        |             |        |        |
|--------------------------|------------------------|---|--------|-------------|--------|--------|
| ⑤ 公共施設等の総合的かつ計画的な管理と有効活用 |                        | 担当課：総務課   |        | 関連する課：企画財政課 |        |        |
| 具体的な行動計画                 |                        | 公有財産の売却・貸付を継続しつつ、公募による民間への貸し付けや売却など、施設の有効活用を推進します。  |        |             |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み)     |                        | 利用可能家屋については、民間事業所、保育園、福祉施設等と賃貸借を結び活用してきた。賃貸借料金については近隣市町との均衡を考えながら検討が必要であるが、家屋の老朽化もあり料金を上げるのは困難である。<br>売却可能土地については売買に向け整理しているが、不動産売買の純化や立地条件の問題もあり進んでいないのが現状である。 |        |             |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)         | 目的                     | 歳入確保のための町有財産の売却と貸付  |        |             |        |        |
|                          | 期待される効果                | 売却・貸付に伴う歳入の確保   |        |             |        |        |
|                          | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成27年度<br>町有財産の<br>賃貸継続   | 平成28年度 | 平成29年度      | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                          | 目標数値(指標)               | 売却に向けた<br>広報・周知   |        |             |        |        |

| Ⅲ 財政力の強化   |   |
|------------|---|
| 改革プログラム    | 2 健全財政の推進   |
| プログラムの重点施策 | ① 健全財政の確立<br>② 財政規律の維持  |
| 概要         | 将来にわたって公共のサービスを良好に維持していくために、今後もしっかりとした財政構造を構築し、次の世代に引き継いでいく必要があります。 |

| ① 健全財政の確立            |   | 担当課：企画財政課   |   |   |   |   |
|----------------------|---|---|---|---|---|---|
| 具体的な行動計画             | 「地方公共団体財政健全化に関する法律」に基づき、本町の健全財政を推進するとともに、財源確保のための財政調整基金の適正な積み立てを行います。地方債については、投資的事業の平準化等借入額の調整を行います。  |   |   |   |   |   |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) | 財政調整基金残高については、県内でも低位置であるため、更なる積み立てを行う必要があるが、突発的な災害や豪雪対策などに使用されるため、計画的な積み立てが難しい。投資的事業が集中する年が続いているため、投資的事業の抑制も考えていかなければいけない。<br>また、経常収支比率については、人件費や公債費に対する割合が高いため数字も高く推移している。 |   |   |   |   |   |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的  | 健全財政の確立のため基金残高を増やし、地方債残高を減らす。   |   |   |   |   |
|                      | 期待される効果   | 積立金残高の増額。地方債残高の減額。  |   |   |   |   |
|                      | 取組工程  | 平成 27 年度  | 平成 28 年度  | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 平成 31 年度  |
|                      | 取組内容<br>(年次計画)  | 継続  |   |   |   |   |
|                      | 目標数値 (指標)   | 財政調整基金残高<br>618 百万円<br>地方債残高<br>12,526 百万円<br>標準財政規模<br>6,029 百万円<br>経常収支比率<br>93.5<br>実質公債費比率<br>11.4<br>将来負担比率<br>146.0 | 財政調整基金残高<br>618 百万円<br>地方債残高<br>12,708 百万円<br>標準財政規模<br>5,926 百万円<br>経常収支比率<br>92.7<br>実質公債費比率<br>12.5<br>将来負担比率<br>151.6 | 財政調整基金残高<br>618 百万円<br>地方債残高<br>12,554 百万円<br>標準財政規模<br>5,926 百万円<br>経常収支比率<br>93.5<br>実質公債費比率<br>14.3<br>将来負担比率<br>150.7 | 財政調整基金残高<br>618 百万円<br>地方債残高<br>12,051 百万円<br>標準財政規模<br>5,921 百万円<br>経常収支比率<br>94.1<br>実質公債費比率<br>16.3<br>将来負担比率<br>147.6 | 財政調整基金残高<br>618 百万円<br>地方債残高<br>11,551 百万円<br>標準財政規模<br>5,921 百万円<br>経常収支比率<br>93.8<br>実質公債費比率<br>15.8<br>将来負担比率<br>146.5 |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                      |                        |  |          |               |          |          |
|----------------------|------------------------|--|----------|---------------|----------|----------|
| <b>① 健全財政の確立</b>     |                        | 担当課：企画財政課  |          | 関連する課：特別会計担当課 |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 新地方公会計制度による財務書類を作成します。   |          |               |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 財政の状況は、これまでも決算報告として示していたが、資産や将来の負担などについての全体像を示すことについては十分でなかった。新地方公会計制度とは、これまでの決算報告とは違った形で地方公共団体の財政の全体像を適切に示すために導入された新しい会計制度。 |          |               |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 地方公共団体の財政状況を適切に示す。   |          |               |          |          |
|                      | 期待される効果                | 地方公共団体の決算を新しい角度から情報公開でき、健全財政の確立につなげる。  |          |               |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度 | 平成 29 年度      | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値 (指標)              |  | 制度実施後    | 目標数値を設定       |          |          |

|                      |                        |  |               |              |          |          |
|----------------------|------------------------|--|---------------|--------------|----------|----------|
| <b>① 健全財政の確立</b>     |                        | 担当課：地域整備課  |               |              |          |          |
| 具体的な行動計画             |                        | 次期水道事業経営健全化計画を策定します。<br>下水道事業経営健全化計画・農業集落排水事業経営健全化計画を策定します。                                    |               |              |          |          |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |                        | 現在の水道事業会計の経営健全化計画は、平成 29 年度までのものであり、次期計画を策定する必要がある。<br>下水道事業・農業集落排水事業についても将来を見据えた計画策定をする必要がある。 |               |              |          |          |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的                     | 安定した水道企業会計・下水道事業会計・農業集落排水事業会計の確立   |               |              |          |          |
|                      | 期待される効果                | 町民に対し、安全安心した水道水を提供できる。   |               |              |          |          |
|                      | 取組工程<br>取組内容<br>(年次計画) | 平成 27 年度   | 平成 28 年度      | 平成 29 年度     | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|                      | 目標数値 (指標)              | 【水道】<br>有収率 84.1%<br>(H27.6 月現在)   | 有収率<br>85~90% | 次期計画の目標数値に移行 |          |          |



経営改革プランアクションプラン（行動計画）

| ① 健全財政の確立            |   | 担当課：健康福祉課  |               |                |        |        |
|----------------------|---|--|---------------|----------------|--------|--------|
| 具体的な行動計画             |   | <p>【国民健康保険事業特別会計】</p> <p>会計の歳出で6割強を占める医療費の増加に対し、適正な医療受診を町民が意識し、一人ひとりが実行する体制づくりを推進します。</p> <p>また、疾病予防の観点から健康づくりについても、町民全体での取り組み推進を図ります。</p> <p>平成30年度から県と市町村の共同保険者による広域化となることから、保険税（料）率の段階的な見直しなどの制度移行を進めるとともに、新たな市町村の支援制度の活用を図ります。</p> <p>【後期高齢者医療特別会計】</p> <p>保険者である山形県後期高齢者医療広域連合の方針に基づき、市町村における適正運用を図ります。</p> |               |                |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取り組み) |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>一人あたりの医療費が県内上位であり、税率も同様であることから、町民負担が大きい。</li> <li>健診の受診率向上と指導により健康増進を推進するとともにジェネリックの使用向上に取り組んできた。</li> <li>税の未納対策を図り、収納率の向上に取り組んできた。</li> </ul>   |               |                |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)     | 目的  | <p>【国民健康保険事業会計】 健全財政の確立</p> <p>【後期高齢者医療会計】 制度の適正な運用</p>  |               |                |        |        |
|                      | 期待される効果                                     | 負担の軽減  |               |                |        |        |
|                      | 取組工程<br>(年次計画)                              | 平成27年度   | 平成28年度        | 平成29年度         | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                      | 目標数値(指標)                                    | <p>健全運営の推進</p> <p style="text-align: center;">—————→</p> <p>(国保広域化)</p>  |               |                |        |        |
|                      | 【国保】<br>特定健診受診率<br>44%<br>収納率(現年)<br>94.62% | 44%<br>94.72%  | 45%<br>94.82% | 広域化後の目標により設定する |        |        |
|                      | 【後期】<br>特定健診受診率<br>36%                      | 36%  | 37%           | 37%            |        |        |

経営改革プランアクションプラン（行動計画）

|                     |                |  |             |             |             |        |
|---------------------|----------------|--|-------------|-------------|-------------|--------|
| <b>① 健全財政の確立</b>    |                | 担当課：健康福祉課  |             |             |             |        |
| 具体的な行動計画            |                | 平成12年度介護保険制度が施行され、健全な介護保険事業の運営を図るため、3年毎の介護保険事業計画に基づき、介護保険特別会計の経営健全化の取組みを推進します。   |             |             |             |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取組み) |                | <p>3年毎の介護保険事業計画に基づき、第1期介護保険料月額2,633円、第2期介護保険料月額3,000円、第3期介護保険料月額4,120円、第4期介護保険料月額4,040円、第5期介護保険料月額4,200円とし、要支援・要介護認定者及び介護保険サービス利用者の増加に伴う介護給付費の伸びを勘案して、これまで収支バランスのとれた健全経営を実施してきました。</p> <p>今後ますます少子・高齢化が進展するとともに、認知症高齢者や独居高齢者についても増加が見込まれており、更なる介護給付の適正化を図り介護保険特別会計の収支バランスのとれた健全経営に取り組む必要があります。</p> |             |             |             |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)    | 目的             | 健全財政の確立のため、介護給付の適正化を図り不適切な保険給付費の削減を行います。また、自立支援型個別ケア会議の開催により、高齢者の自立に向けた支援を行い、持続可能な介護保険制度の構築に資することを目的とします。  |             |             |             |        |
|                     | 期待される効果        | 不適切な保険給付費の削減及び制度の適正な運営   |             |             |             |        |
|                     | 取組工程<br>(年次計画) | 平成27年度   | 平成28年度      | 平成29年度      | 平成30年度      | 平成31年度 |
|                     |                | ・縦覧点検・ケアプランチェック・ケア会議の実施<br>・保険料の収入率向上対策  |             |             |             |        |
|                     | 目標数値(指標)       | 認定者数<br>1,018人   | 1,030人      | 1,042人      | 1,055人      | 1,067人 |
| 給付費<br>1,704,790千円  |                | 1,745,179千円  | 1,761,148千円 | 1,790,842千円 | 1,820,535千円 |        |

|                     |                |   |        |        |        |        |
|---------------------|----------------|---|--------|--------|--------|--------|
| <b>② 財政規律の維持</b>    |                | 担当課：企画財政課   |        |        |        |        |
| 具体的な行動計画            |                | 予算編成時に歳入あつての歳出の考えを徹底し、実施計画を踏まえて事業実施の規模や時期等を再検討します。  |        |        |        |        |
| 現状と課題<br>(これまでの取組み) |                | 単年度の予算査定を中心とした歳出削減などの取組みだけでは限界が来ている。実施計画策定期間において事業実施の手段、実施主体、民間手法の導入の検討など、あらゆる角度からの見直しが必要。また、予算編成の基本である歳入予算からの組立が重要と考えられます。 |        |        |        |        |
| 改革実施概要<br>(Plan)    | 目的             | 効率的・効果的な行政経営により財政の健全化を図る。   |        |        |        |        |
|                     | 期待される効果        | 安定した財源の確保に努め、持続可能な財政構造を構築し、計画的な健全な財政運営。   |        |        |        |        |
|                     | 取組工程<br>(年次計画) | 平成27年度  | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|                     |                | 継続、更新(随時)   |        |        |        |        |
|                     | 目標数値(指標)       |   |        |        |        |        |